

栃木県老連だより

第154号

〈令和元年7月10日発行〉

栃木いきいきクラブ
(一財)栃木県老人クラブ連合会

〒320-8503
栃木県宇都宮市駒生町3337-1
とちぎ健康の森 2階

TEL:028-621-4787
FAX:028-621-4767

単位老人 クラブ数	1,561団体
会員数	63,105人
発行部数	7,300部
発行	年4回 (4・7・10・1月)

目次

- 市町老連会長及び事務担当者研修会… 1
- 県老連の役員・評議員・女性委員を新たに選出… 2
- 平成30年度事業報告・決算報告… 2
- 地域いきいきコーナー… 4
- 市町老連会長及び事務担当者研修会(続き) … 6
- 老人クラブ活動は健康長寿に有効!! … 7
- 老人クラブ傷害保険・賠償責任保険… 7
- 関プロ老人クラブリーダー研修会… 10
- 県老連ポロシャツの販売… 13
- お知らせコーナー… 15

市町老連会長及び事務担当者研修会が 開催されました



令和元年6月6日(木)とちぎ健康の森大会議室及び多目的フロアにおいて、令和元年度市町老人クラブ連合会長及び事務担当者研修会が開催され、午前10時から午後3時30分まで、県内各市町から39名が参加して熱心に研修が行われました。

県老連東原会長のあいさつの後、県高齢対策課鈴木課長補佐から県保健福祉部の運営方針と県高齢対策課の事務事業執行方針及び生活支援体制整備事業について、県老連白根沢事務局長から「老人クラブの意義と有効性」と題して、老人クラブは社会貢献団体として、支え合い社会で重要な役割が期待されていること、またその活動により健康寿命が延びるといった有効性などが説明されました。午後には、参加された皆さんを7つのグループに分け、「単位クラブの解散・休会を防止するために」というテーマで、ワークショップ形式により、研究協議を行いました。

(関連記事6頁)



この広報誌は一部共同募金の配分金を受けています

会長に東原勸理事を再任 役員、評議員、女性委員を新たに選出

任期満了に伴う理事・監事及び任期途中で退任した評議員の補欠評議員の選任が5月28日(火)開催の定時評議員会で行われ、新たに理事21名、監事2名、補欠評議員10名が選出されました。週明けの6月4日(火)には、新理事による第2回理事会が開催され、東原勸会長他5名の副会長が選出され、令和元年度の新体制がスタートしました。

また、同じく任期満了となった女性委員会委員については、5月15日(水)開催の第1回理事会で、鈴木委員長以下23名の委員が承認されました。新体制は次のとおりです。

女性委員会委員 (★新任)

委員長	鹿沼市 鈴木 康子
副委員長	上三川町 星 アサイ
委員	那珂川町 川上 孝子
委員	宇都宮市 金子 正枝
委員	宇都宮市 鈴木 昭子
委員	足利市 阿部 ミツエ
委員	栃木市 鈴木 美沙子
委員	足利市 小川 栄子
委員	日光市 高橋 和子
委員	日光市 岡田 美知子
委員	真岡市 阿久津 芳子
委員	大田原市 増渕 明子
委員	矢板市 新野 恵子
委員	那須塩原市 君島 泰子
委員	さくら市 柴山 泰子
委員	那須塩原市 磯山 ミヨ
委員	下野市 佐藤 とよ子
委員	市貝町 田辺 節子
委員	壬生町 中村 千恵子
委員	野木町 山野井 公子
委員	塩谷町 兼子 テルイ
委員	高根沢町 大久保 ミエ子
委員	那須町 人見 裕子

★理事

佐野市 前川 昭一
日光市 森山 良一
小山市 諏訪 正平
大田原市 村章 穂
那須塩原市 原玉 海
さくら市 大場 彦
那須塩原市 野木 勝
下野市 山田 博
茂木町 齋藤 悦郎
壬生町 大橋 良平
那須町 高巻 江
学識者 小林 敦雄
矢板市 大類 正雄
高根沢町 仙波 清之

★監事

宇都宮市 加藤 勲
宇都宮市 清水 孝一
栃木市 中田 亞雄
佐野市 出居 慎市
矢板市 三好 良重
那須塩原市 薬師寺 嘉範
下野市 三浦 昭男
市貝町 高久 秀夫
塩谷町 船山 清夫
女性委員 川上 孝子

評議員 (★新任)

★評議員

宇都宮市 加藤 勲
宇都宮市 清水 孝一
栃木市 中田 亞雄
佐野市 出居 慎市
矢板市 三好 良重
那須塩原市 薬師寺 嘉範
下野市 三浦 昭男
市貝町 高久 秀夫
塩谷町 船山 清夫
女性委員 川上 孝子

役員 (★新任)

会長	宇都宮市 東原 勸
副会長	栃木市 齋藤 秀夫
〃	鹿沼市 小島 正夫
〃	真岡市 天川 充男
〃	矢板市 横山 和夫
〃	女性委員 鈴木 康子
〃	県老連 白根 彰一
〃	宇都宮市 黒後 敏孝
〃	足利市 戸叶 道孝

平成30年度の事業報告・決算報告の概要は、次のとおりです。

平成30年度

主な事業の結果

◇第32回栃木県老人クラブ大会

9月6日(木)
宇都宮市文化会館 小ホール
(参加者 約400名)

1 式典

(1)表彰状及び感謝状贈呈

①優良老人クラブ 29団体

②老人クラブ育成成功労者 29名

③県老連活動賞 10団体

④加入促進運動優良老人クラブ 1団体

・クラブ数又は会員数増老連 10名以上又は20%以上増加

59団体

⑤広報紙コンクール優良老人クラブ 9団体

⑥全老連活動賞伝達 3団体

(2)大会宣言

◇栃木いきいきクラブ大学校

7月～11月 15日間 58単位
(総論、組織運営、活動実践、一般教養等)
とちぎ健康の森ほか(卒業生 17名)

◇県老連スポーツ大会

10月10日(水)
栃木県井頭公園 軟式野球場
(参加者 約800名)

出場チーム数
 ペタンク26、輪投げ57
 グラウンド・ゴルフ28
 (計) 111チーム
 ※各競技優勝者
 ペタンク・東峰南長寿会A
 (宇都宮市)

グラウンド・ゴルフ
 団体・滝田本郷いきいきクラブ
 (那須烏山市)

個人・館野嘉官氏
 (下野市・薬師寺一丁目)

輪投げ

団体・太田シニアクラブ福寿会
 (高根沢町)

個人・吉原英二氏
 (さくら市・馬場桜陽会)

◇県老連会員作品展

8月7日(火)～9日(木)

宇都宮市文化会館 展示室

出展数248点、出展者数22

2名・1グループ

◇県老連サークル活動発表大会

8月7日(火)

宇都宮市文化会館 小ホール

(参加者 約500名)

22団体、280名が出演

◇市町老人クラブ連合会長及び事務担当者研修会

6月7日(木)

とちぎ健康の森 1階大会議室

(参加者 37名)

①栃木県の高齢者対策

②「支え合い社会」において期待される老人クラブ
 ③グループ討議「解散クラブ防止と新規クラブの立ち上げに若手高齢者の力を」

◇市町老人クラブ連合会リーダー研修会

2月18日(月)

とちぎ健康の森 講堂

(参加者 270名)

①基調講演

「老人クラブの地域組織活動について考える」
 佐野日本大学短期大学 教授

②パネルディスカッション

「地域支え合い社会における老人クラブへの期待」
 (コーディネーター) 山田 昇氏
 (パネラー等) 清水孝一氏(宇都宮市、戸祭台悠友会)
 齋藤秀夫氏(栃木市、静寿会)
 小口マズエ氏(矢板市、沢長寿会)
 白根沢彰(県老連事務局長)

◇女性リーダー研修会

11月13日(火)

とちぎ健康の森 大会議室

(参加者 53名)

①講演「地域社会の将来像と老人クラブの今後の活動」
 県老連事務局長

②体験講習会 ふまねっと運動
 ふまねっとサポーターによる実技指導

指導

◇機関紙の発行 年4回

県老連だより 第149号～第152号

◇広報紙コンクール

7月11日(水)

広報部会で応募広報紙を審査

8月2日(木)

第3回正副会長会議で表彰団体を決定

老人クラブ大会において表彰

最優秀賞 潤島福寿会(野木町)

優秀賞 3団体、佳作 5団体

◇「社会奉仕の日」の実施

公共施設等の清掃、美化、緑化等

6月15日(金) (県民の日)

(参加者 1,020クラブ)

17,756名

9月20日(木)

(参加者 1,115クラブ)

17,739名



平成30年度 収支計算書(正味財産)

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異
1 経常収益			
基本財産運用益	1,000	886	114
受取分担金	7,295,000	7,265,680	29,320
受取補助金	8,700,000	8,700,000	0
受取委託金	675,000	506,000	169,000
受取配分金	600,000	600,000	0
受取負担金	450,000	450,000	0
受取会員章抛出金	30,000	15,000	15,000
事業収益	4,347,000	3,405,203	941,797
雑収益	1,000	26	974
経常収益計	22,099,000	20,942,795	1,156,205
2 経常費用			
事業費	19,913,000	18,263,992	1,649,008
管理費	6,497,000	5,837,048	659,952
経常費用計	26,410,000	24,101,040	2,308,960
当期経常増減額	△ 4,311,000	△ 3,158,245	△ 1,152,755
固定資産除却損	0	3,409	△ 3,409
当期一般正味財産増減額	△ 4,311,000	△ 3,161,654	△ 1,149,346
一般正味財産期首残高	15,064,000	14,367,869	696,131
一般正味財産期末残高	10,753,000	11,206,215	△ 453,215



**女性リーダー
研修会**

日光市老人クラブ連合会
女性部 高橋 栄子

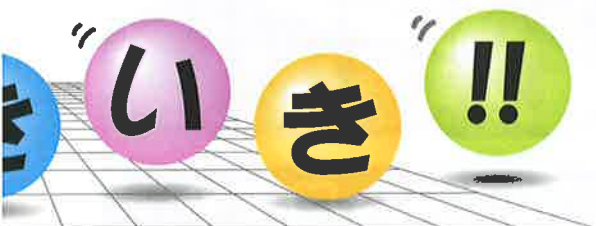
令和元年6月26日(水) 新年号になって初めての女性リーダー研修会を実施しました。

毎年、加入促進や会員同士の交流等を目的に実施しており、今回は、群馬県沼田市にある東洋のナイアガラとも呼ばれる「吹き割の

滝」を中心にした日程を組みました。

研修の日は絶対に雨が降るだろうと、心配していましたが、梅雨の時期にもかかわらず、当日は雲一つない快晴に恵まれ、日光市内の女性役員等29名の会員が参加しました。

川へせりだした岩場から見える吹き割の滝は思った以上の迫力で、大岩の間へ吸い込まれていく川の流れと、その滝から噴き上げられる水飛沫が舞い上がって、風が輝いて見えました。全員が同じ景色を見ることができたわけではないけれど、それぞれの歩調に合わせて、声を掛け合い、こうしてみんなで元気に参加できるのは、老人クラブのいいところであると思うし、このような事業を通じて、地域にある老人クラブをより身近な存在として、感じてほしいと思います。



**シニアクラブ
会員増加への
取り組みについて**

上三川町シニアクラブ
会長 宇津木 正雄

日本全国の高齢者人口(60歳以上)の総人口に占める割合を調べてみると、昭和35年(1960年)8・9%、平成29年(2017年)では33・9%と57年の間に4・3倍にも増加しています。高齢化が進んでいるにもかかわらず、なぜ老人クラブの会員が増えないのか、全国でも問題になっています。

我が上三川町シニアクラブも同様の傾向にあります。自治会数100に対してシニアクラブの組織数35で全体の三分の一にすぎません。なぜなのかその原因を調べてみました。

- ① 役員になる(希望者)人がいない。
- ② 会の魅力がない。(楽しくない)
- ③ 組織を作るだけの人数が集まらない。
- ④ 集合場所がない。



この現状を変えるため私たちは何をすればいいのかを考えてみました。

- ① 誰でも参加できる楽しくなるようなイベントを開催する。
 - ② よく知った友人や知人に、積極的に声を掛ける。
 - ③ 未加入者宅を戸別訪問して勧誘する。
 - ④ 行政と自治会、老人クラブの三者が積極的に協議、連携する。
- これらを実施すれば、すぐ会員が増えるとは思いませんが、「物事は理屈だけでは解決できない」ということもあるので、シニアクラブの役員が丸となって、地道に会員増加への取り組みを進めていきたいと思います。



**3つの行事を通して
親睦を図る**
大田原市金田地区
いきいきクラブ連合会

金田地区いきいきクラブ連合会は、8クラブ会員204名で、会長を中心に行事を通して明るく、元気をモットーに活動しています。

1つは、「カラオケ楽しみ会」です。近くの温泉施設の協力をいただき長年続いています。年2回

開催します。若き頃の歌や新曲をうまく歌い、会場は和やかで熱気溢れる雰囲気です。特に、昨年は津久井市長さんの「北の旅人」では一層盛り上がり、参加者は一段と若返りました。

2つ目は、市のサークル活動発表大会で披露している「女男どじょうすくい」です。

大川会長の発案で安来節のバックミュージックにのせて男女3人がどじょうを捕まえる演技です。その仕草が面白おかしく、会場のみなさんの笑いを誘います。そのバックでは、綺麗どころの方々の花笠踊りがあり、その後方には、会長手作りの野原をイメージした飾りがありステージも最高に引き立ちます。

3つ目は、和やかな雰囲気の中で開催される「グラウンド・ゴルフ大会」です。気持ち良い汗で充実した一日となります。

結びに、今後も会員が積極的に新しい情報を求め、更なる生き甲斐ある人生を送れるようアイデアを生み出していききたいと考えています。



地 域 い き

**シニアクラブを
「居場所」に**
芳賀町
シニアクラブ連合会

芳賀町シニアクラブ連合会は年々会員の減少に悩まされており、なかなか解決策につながらない状況です。

昨年度から加入促進会議を年に2回開催し、各クラブの課題やがんばっている活動など、情報交換

をする機会を作っています。どのクラブも役員の後継者がいないことや、会員の高齢化により会場までの足が不足していることなど、共通した課題がありました。その中でも、役割を会員間で分担して行っているクラブは会員数も多く、定期的にグラウンド・ゴルフ等の練習や定例会を行っており、クラブ会員の「居場所」になっているようです。

シニアクラブという組織が地域の高齢者の「居場所」となり、みんなが自然に集まり、情報交換や楽しみの場所になってくれることを目標としています。芳賀町ではグラウンド・ゴルフが盛んですが、スポーツに参加できない人も気軽におしゃべりに集えるような場所が増えると、シニアクラブの活性化につながるのではないかと思います。昨年度末には残念ながら解散するクラブが出てしまいましたが、新たに若い方を中心に活動できるように新たなクラブを設立できるように加入促進会議にも力を入れていきたいです。

市町老連会長及び事務担当者研修会が 開催されました 〈続き〉



県高齢対策課 鈴木課長補佐

ワークショップでは、事前に事例を提出してもらい、まず①解散・休会になりそうになった理由について、次に②それを防止するために実

- 実施した支援策、最後に③今後も解散・休会にならないための方策について討議し、グループごとに発表していただきました。各グループから発表された代表的な解散・休会の理由と実施または有効と思われる支援策として、次のようなことが発表されました。
- (1) 会長のなり手がいない
 - 自治会長に相談して、候補者を推薦してもらった。
 - 会長等の人脈を利用して後任者をさがした。
 - 女性のリーダー的な人に声をかけた。
 - 会長の負担を減らすため、複数執行体制をとった。
- (2) 会員の高齢化
 - 自治会の協力を得て、若い会員に入ってもらった。
- (3) 会員の減少
 - サロンと連携して参加者に会員になってもらった。
 - 女性に声をかけて、その人のつな

がりで複数入会してもらった。
● スポーツ活動を入り口にして加入してもらった。

● 自治会と連携して会員を募った。

(4) 移動手段の確保が困難

● 若い人の加入で車に乗れる人ができ、活動できるようになった。

● 移動手段のない人の近くで実施するような場所の工夫をした。

● デマンドバス等の運行ダイヤに合わせた日程を組んだ。

今後も解散・休会にならないための方策として、次のような提案がありました。

(1) 会長の後継者がいない

● 若手に補佐役をやってもらうことにより、後継者を育成する。

● 会長になりそうな人を予めさがしておく。

● 事務局に相談体制を作り、早い段階で支援できるようにする。

(2) 会員の高齢化

● 若手の好む活動を充実させ、加入を促進する。

(3) 会員の減少

● 自治会の行事に積極的に参加協力して、自治会の協力を得る。

● 楽しい活動と支え合い、助け合い活動とのバランスを取る。

● 老人クラブ活動の有効性を説明し、昔の活動と違うことを認識してもらった。



また、各課題に共通して、行政と連携して支援を受けるという意見が出ました。
今回の研究協議の結果を参考にして、解散・休会の防止を図り、会員増強に結びつけていただきたいと思います。

老人クラブ活動は健康長寿に有効!!

～6つの秘訣を紹介します～

(1) 高齢期で最も気になるのが「健康」です。「健康寿命」をいかにして延ばして「平均寿命」との差を縮めていくかが課題になっていきますが、最近の研究で、人とのつながりのある「組織活動」が健康寿命を伸ばすのに有効であるということが明らかになりました。

(2) 全国老人クラブ連合会では、日本老年学的評価研究(JAGES)の研究発表をもとにパンフレット「組織活動は健康長寿の秘訣」を作成しました。

そこでは、老人クラブ等の組織活動が「健康長寿」にプラスの影響を与えている可能性が大きいことを示した6つの研究データ(秘訣1～6、項目は下記のとおり)が紹介されており、大変興味深い内容になっていますので、県老連だよりで「秘訣」を順次紹介したいと思います。今号では次ページに【秘訣1】を掲載します。

(3) 老人クラブに入ってから間とともに様々な活動をする、自分自身の健康にこのような「工夫」があるということも、これからの会員勧誘活動でPRしていくことも必要だと思えます。

※ なお、全国老人クラブ連合会のホームページには、パンフレット全体が掲載されていますので、こちらでもご参照ください。

【秘訣1】 人との交流が多いと健康にプラス

【秘訣2】 運動は仲間とすると健康にプラス

【秘訣3】 サロンへの参加は健康にプラス

【秘訣4】 笑いのある生活が健康にプラス

【秘訣5】 地域組織への参加は健康にプラス

【秘訣6】 地域で役割を担って長生きしよう

老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

2019年10月改定 **傷害保険** 自分がケガをした時の保険です。(病気および他人に与えたケガは対象外です。)

①**対象**: 老人クラブ会員に限ります。1人1口加入で年齢制限はありません。加入手続きは所属の老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体保険です。

②**保険期間**

保険加入月(年2回のみ)	保険期間	申込及び掛金払込期間
2019年10月加入の場合	2019年10月1日午後4時から1年間	2019年7月1日～9月15日まで
2020年4月加入の場合	2020年4月1日午後4時から1年間	2020年1月1日～3月15日まで

③**掛金払込の条件**: 申込みの人数に関わらず1回の払込につき掛金総額3,000円以上(追加の場合も同様) ※払込手数料は申込者負担

④**補償範囲・掛金タイプ**:
24時間型/4タイプ = 自転車事故を含む個人賠償責任補償や地震・噴火・津波補償や熱中症危険補償を付加したタイプもあります。
活動型/2タイプ



6タイプから1人1つ選択してください。複数口加入はできません。

賠償責任保険 他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。(自分のケガは対象になりません。)

①**対象** 老人クラブ(全員加入が条件となります) ②**保険期間** 毎年10月から1年間 ③**掛金** 1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④**補償** 支払限度額1億円

公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係
 〒100-8822 東京都千代田区麹町3丁目6-14 ミスビル1階102号
 加入申込書、資料請求先 **専用FAX 03-3597-8767** お問い合わせ先 **03-3597-8770**
 ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> / [老人クラブ傷害保険](http://www.senior-ltd.com/insurance) / [賠償責任保険](http://www.senior-ltd.com/liability) メールアドレス hoken@senior-ltd.com
 (取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768
 (引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社(担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 TEL.03-3515-4144

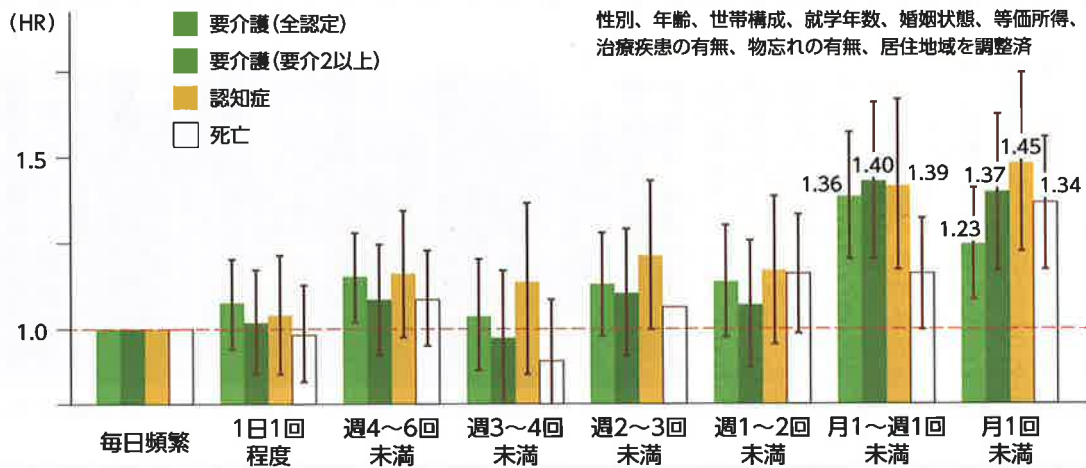
※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。
 「老人クラブ傷害保険」
 ■活動型:老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険
 ■24時間型:総合生活保険(傷害補償)
 「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」
 ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。
 19-T00792 2019年5月作成



秘訣 1 人との交流が多いと健康にプラス

交流が月1回未満と少ない人は、1.3倍早く亡くなりやすい

他者との交流頻度



10年間のコホートデータを使用。約12,000人を解析した結果。

斎藤雅哉・近藤克則・尾島俊之ほか(2015)日本公衆衛生雑誌. 62(3)より

調査分析

- 愛知県下の市町村における約12,000人の要介護認定を受けていない高齢者を10年にわたって追跡した結果、10年前の時点で人との交流頻度が乏しかった人ほど、その後の要介護や認知症、死亡に至っている人が多いことが明らかになった。
- 10年前に「同居以外の他者との交流」が「毎日頻繁」だった人と比べて、「月1～週1回未満」の人々は、その後、1.3～1.4倍程度、要支援を含む要介護認定、要介護2以上の要介護認定、認知症を伴う要介護認定に至りやすい。さらに、「月1回未満」にまでなると、要介護認定だけでなく、1.3倍程度、死亡に至りやすい。
- ・この結果は、調査時点での性別や年齢、治療疾患の有無、物忘れの有無などを統計学的に調整したもの（それらの影響を取り除いたもの）。
- ・なお、「1日1回程度」～「週1～2回未満」は、「毎日頻繁」の人々と有意な差は認められなかった。

老人
クラブ
は

人と会う機会が自然に増える

あなたは人とのどのくらいの頻度で交流していますか？ 週1回より少ないと健康に影響がでる可能性が高くなるという調査結果です。

老人クラブ活動に参加すると、人と会う機会が自然に増えてきます。クラブの「仲間づくり」は健康にも大きな影響があることを示すものです。



茨城海鮮の旅

2020年
3月までの
限定
プラン

あんこう鍋

全国ご当地鍋フェスタ優勝
日本一に輝いた

日本一
グランプリ
優勝

お土産に
あんこう鍋
セットも
どうぞ!!

日本一の

敬老会様限定価格

無料
送迎バスも
(15名以上)
あります

海の幸プラン

あんこう鍋付プラン

1泊2食付
お一人様 **8,500円** (税別)

1泊2食付
お一人様 **9,500円** (税別)

旅館から1分
平潟漁港から
直送

大人気

(二人前)

刺身盛

名物巨大45センチ



「鍋-1グランプリ二連覇」「じゃらんアワード受賞」の宿

北茨城 平潟港温泉
あいの宿 **まるみつ** 旅館

天然平潟港温泉

TEL. **0293-46-0569**

〒319-1701 北茨城市平潟町235 【定休日】年中無休

関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会が開催される!

6月27日(木)～28日(金)まで、神奈川県箱根町「ホテルおかだ」において、令和元年度関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会が開催されました。

各都府県市から関係者227名が参加し、老人クラブの諸課題について研修しました。

初日の研修会では、まず全老連の河野敦子参事から「5か年の会員増強運動と今後の方向」と題した基調報告が行われ、続いて(公財)ダイヤ高齢社会研究財団の澤岡詩野氏をコーディネーターとして「友愛活動～一番身近な助け合い～」をテーマとしたパネルディスカッションが行われました。

パネル討議に先立ち、澤岡氏から「人生100年時代 改めて考える『友愛活動』の意味」と題して討議のポイントについての説明が行われ、続いて、千葉県市原市ちはら台シニアクラブ連合会、東京都の目黒区老人クラブ連合会、神奈川県藤沢市老人クラブ連合会の3団体から活動事例の発表がありました。

翌日は、まず関東甲信越静ブロック連絡協議会会長による老人クラブ関係者の

表彰式が行われ、本県からは井口清前理事、安良岡耕三前理事、大場文彦理事、毛塚重徳前理事、仙波清之監事、杉山榮前監事、宇津木正雄前監事の7名が育成功労者として表彰されました。その後、世界最高齢のプログラマーとして著名なメロウ倶楽部会長若宮正子氏による「人生100年時代の思考法」と題する講演が行われました。



研修会参加の皆さん



研修会場にて

基調報告

「5か年の会員増強運動と今後の方向」について

全国老人クラブ連合会 参事 河野 敦子

1 会員増強運動の経緯

数値目標は各県の減少数の約半数の復活を念頭に各都道府県老連ごとに積み上げられた目標数であったが、会員増を果たした都道府県老連はなく、全国全ての都道府県で会員が減少する結果となった。

2 数値実績(暫定4か年の実績、5年目実績取りまとめ中)

- 分析1…全都道府県・指定都市で運動開始時の会員数を下回る結果
↓約81万人の会員減少
- 分析2…都道府県間の減少率格差が大きい
↓減少率最大△28.6%、最小△4.9%。「都道府県と指定都市」、「大都市と地方」による傾向の違いは見られない。
- 分析3…顕彰(成果報奨金)の効果は確認できず
↓アンケートでは目標達成老連・クラブに対する顕彰が会員増強に効果のある方法のトップになっているが、減少率の低い上位10県に制度ありは2県と少なかった。効果の評価は難しい。

- 評価…解散・脱会が数値に影響の可能性
↓単位クラブの解散・休会だけでなく、市町村老連からの単位ク

ラブの脱会、都道府県老連からの市町村老連の脱会が数値実績に大きく影響した可能性がある。

3 アンケート調査の実施と分析・評価

対象…都道府県市老連(全数)、市町村老連及び単位クラブ(抽出)

- (1) 回収率について
↓調査対象である市町村老連の4割が未回答であった。
- 評価…市町村老連の弱体化が懸念
↓回収率の低さは、「役員及び事務局体制の弱体化」による懸念。
- (2) 会員増強運動の周知
↓評価…周知の不徹底、未実施の老連やクラブがそれぞれ約2割ある
↓運動の要として期待された市町村老連であったが、未実施や途中から運動を知った老連が2割あり、役員・事務局体制の弱体化が課題として浮き彫りになった。
- (2) 数値目標の設定
↓分析…約5割の市町村老連、約7割の単位クラブが数値目標を設けていない
↓評価…数値目標の有無が取り組みや関心に影響

4 総括及び今後の方向

◆総括

●会員増強運動は、全老連政策委員会を中心に現場の声を聴き、ポトムアップ方式で計画立案したものであったが、会員増を果した都道府県はなく、全てで会員が減少する結果となった。

●この運動の結果、アンケート調査の実施を通じて最も危惧すること、は、「会員各位には、受け継がれてきた組織の維持・発展への意欲があるのか」また「都道府県・市町村・単位クラブ間の意思疎通に問題はなかったか」など、組織存続への危機感を禁じ得ない憂慮すべき事態にあるといわざるを得ない点である。

●今日、健康寿命の延伸や社会の活力維持に、高齢者にはかつてないほど大きな期待が寄せられており、「いよいよ老人クラブの出番」を前に、組織の将来に大きな不安を抱えていることを互いに認識して、「老人クラブの火を互いに消さない」との思いで老人クラブ関係者の一層の奮闘を願うものである。

◆今後の方向

①市町村老連の再生に向けた取り組み
単位クラブ活動を活性化するうえで要となる「市町村老連の再生」に向けた取り組みが、今後の組織の維持発展には不可欠。

②全員協力の会員増強運動

後継リーダーの不在は、会長等への過度の依存が一因。役割分担・全員協力など運営上の配慮が必要。

③体制づくりと目標の共有化が積極性を生む

性を生む

到達目標や情報の共有化が必要。④60歳代に限定せず高年全層に加入の呼びかけ

加入増市町村老連では、75歳以上の加入者が4割ある。加入対象の年齢層を幅広く捉えることも必要。

⑤地道な勧誘活動が有効
新たな具体有効な加入策はない。地道な勧誘活動が最も重要。

⑥「独自の運動目標・計画」を加え、主体的な運動展開を地域性に配慮した独自の計画等を加え、「我が事」として主体性のある運動展開が重要。

⑦都道府県・指定都市老連ごとの分析・評価を
各都道府県等で分析・評価を行い、前項の傾向との相違点を明らかにすることも必要。

■澤岡講師の話から(抜粋)

澤岡講師からは「人生1000年時代 改めて考える『友愛活動』の意味」と題した話がありました。大変興味深い内容でしたので少し紹介します。

◆「友愛活動」の魅力に「これだ」という決まったものはない。何より「顔の見えるつながりをもとにして」ということが大事である。相手の求める距離感を保ちつつ、自分のできることを活かすことができる活動、それが友愛活動である。

◆少し前までは人生80年と言われて、100歳まで生きる人はまれだった。人生100年時代とは、言わば「大衆長寿化社会」の時代であり、余生を楽しむ時間が増加することだ

が、一方で簡単には死ねない社会だということでもある。

◆友愛活動を考える3つのポイント
●ポイント① 長くなる「虚弱化」(フレイル)の時間
人は年齢と共に自立度合いは徐々に低下していく。この虚弱化の時期にいかに関係のない人から「見守られる」「監視」と感じる人もいれる。この「つながり方多様化」の時代にあつて、近所で顔の見える緩やかなつながりである老人クラブの「友愛活動」は有効である。

●ポイント② 変わりつつある「つながり方」の価値観
75歳を超えた一人暮らしの高齢者の人とのつながりの求め方は様々である。あまりに近い人から気にされるのは「監視」と感じる人もいれる。急に関係のない人から「見守られる」「監視」と感じる人もいれる。この「つながり方多様化」の時代にあつて、近所で顔の見える緩やかなつながりである老人クラブの「友愛活動」は有効である。

●ポイント③ プロダクティブ・エイジング(生産的な老い)
人は元来、最後まで様々な「生産的活動」に関わりたいためである。つまり自分以外の誰かを楽しく、安心させたりする、人の役に立つ生き方が重要である。サロンでのお茶出しも立派な「プロダクティブ」である。自分のできることを活かして「友愛」に関わることで、健康長寿が実現していく。

そういう意味で、その人の「したい」「できる」をいかに引き出して「友愛活動」で形にしていけるか、大事なことである。

きれいな客室ときれいな宴会場 おいしい料理

バスの無料送迎を行っております。15名様以上でお申し込みください。詳しくはお電話にてご相談ください。

- ◆海水浴場まで約30m
- ◆カラオケサービス
- ◆客室 9室(全室バス・トイレ付)
- ◆お風呂 天然温泉(加温、循環濾過方式)
- ◆宴会場 48畳(堀ごたつ)

- 常連のお客様の多い宿です。四季折々の旅情を、新鮮な磯料理と共にお楽しみください。
- エレベーターはありませんが、階段はきつくないです。

敬老会様(お一人様)

ご宴会時、お酒又はジュースどちらか1本サービス

1泊2日(2食)

10,300円(税込)より

〈茨城県ひたちなか市阿字ケ浦町5番地〉

阿字ケ浦

つるや旅館

TEL 029-265-8250

FAX 029-265-5200

日光国立公園 湯西川温泉



元湯 湯西川館本・館

「平家落人の里」秘湯の宿と呼ばれる当宿は、全てアルカリ性の源泉掛け流し温泉。大浴場、露天風呂、貸切風呂(無料)をご用意。楽天トラベルの美肌の湯温泉地ランキング日本一に輝いた温泉をご堪能ください。お食事は、素朴な山里のおふくろの味で、おもてなしいたします。女将の民話の語り部、着付け舞も好評です。(要予約)



三源泉の掛け流し温泉



四季折々の山、川の旬の幸をご提供



老人クラブ用無料送迎付プラン (税込料金) ※但し9月末まで

	7~11名様	12~14名様	15名様~
1泊Aコース	11,000	10,000	9,000
1泊Bコース	12,000	11,000	10,000
2泊合計額			
2泊Aコース	15,500	14,500	13,500
2泊Bコース	17,500	16,500	15,500
3泊合計額			
3泊Aコース	21,500	20,500	19,500
3泊Bコース	24,500	23,500	22,500

- 飲物 1本付(酒又はジュース) ● カラオケ無料(通信カラオケは有料)
- 連泊中の昼食サービス ● テーブル、いすでのご宴会です。

- 竹の宵まつり 7/20(土)~8/4(日)の(土)・(日)開催
- 心かわあかり 7/20(土)~8/1(日) 20:30~
- オーロラファンタジー 8/3(土)~8/18(日) 19:30~、20:40~(各回20分)

元湯 湯西川館本館 〒321-2601 栃木県日光市湯西川783-2 TEL 0288-98-0316 FAX 0288-98-0318

15名様以上送迎付プラン

尾瀬片品温泉

尾瀬片品温泉に行こう

つるつるとり

お一人様 1泊2食付 (酒1本付)

10,800円 (税込)

選べるプラン

①高原でグラウンド・ゴルフ
②道の駅「尾瀬かたしな」
OPEN!!

うんまい物、
珍しいお花はいかがですか

お一人様 2泊5食付 (酒1本付)

15,800円 (税込)

観光とレクリエーションで選べるプラン

午前観光サービス
(①②を選んでください)
午後はレクリエーションでお楽しみください

①日光白根山(ゴンドラ有料)
標高2,000mの大パノラマ足湯(無料)と高山植物
②白根魚苑(入苑有料)
金精神社と日本庭園の散策

〒378-0413 群馬県利根郡片品村越本 626-1

TEL:0278-58-2328 (代)

◆エレベーター完備、全室洋式トイレ、洗面所付
◆グラウンド・ゴルフ、ゲートボールのコート無料

栃木県老連オリジナルポロシャツ 好評販売中!!

栃木県老連では、桜ふれあいの郷と提携して、オリジナルポロシャツを販売しています。シャツの色は6色、サイズも6つ、価格は2,500円です。老人クラブマークの下のロゴは、単位クラブ名でも市町老連名でも自由に書けます。背中マークは栃木県のキャラクター「とちまるくん」でもいいし、各市町の「ゆるキャラ」等でもOKです。アイロンプリントなので、マークはカラーできれいに印刷されます。

お問い合わせは県老連事務局まで。(028-621-4787)



平成の天皇
写真展

皇居の幸
そして
あんずの里

令和特別企画・信州の上皇ゆかりの地

[訪1] 千曲市森 あんずの里 スケッチパーク(平成25年4月15日上皇ご夫妻ご来訪)

← [訪2] 日本歴史館 (歴代125代の天皇肖像画と上皇ご夫妻御写真展)

[訪3] 軽井沢銀座 上皇ご夫妻出逢いのテニスコート

1泊2日 12,800円 バス代無料! 2食 酒1付 諸税込
※ 日本歴史館入場料を含む

・15名様以上でOK ・昼食代と有料道路代等は別

信州 戸倉上山田温泉
湯楽 ゆうざん 〒389-0821 長野県千曲市上山田温泉 2-32-11
☎026-275-2333
費用とコース表送ります まずはお電話を



全室オーシャンビュー 獲れたての海の幸を贅沢に堪能

お一人様 1泊2食 **11,340円** 税込

土曜休前日はプラス1,080円



20名様以上 **無料送迎プラン**

- 舟盛り無料
- カラオケ無料
- お酒またはジュースお一人1本付
- 無料観光案内

阿字ヶ浦海岸 つるやホテル
茨城県ひたちなか市阿字ヶ浦町2229-20 TEL 029-265-8322

国営ひたち海浜公園、阿字ヶ浦海岸一望
「いばらきの地魚取扱認証店」

老人会 1泊2食プラン



女性限定

500円割引

2020年4月末まで

このチラシを
ご持参ください

A
コース

8,500円 (税別)

(15名様以上)

おさしみ、陶板焼き、地魚揚げ共7品

B
コース

10,000円 (税別)

(12名様以上)

おさしみ、陶板焼き、地魚揚げ共9品



写真は10,000円コースの料理です

あんこう鍋・さしみ盛り合わせ

(税別)

に変更するとき 各1,000円増し



7大特典

- ① 個室宴会場2時間無料サービス
- ② 宴会用小道具・衣装類、無料貸し出し
- ③ グラウンド・ゴルフ 設置・会場料無料サービス
- ④ 宴会時お一人様お酒またはウーロン茶1本サービス
- ⑤ 宴会カラオケ無料サービス
- ⑥ 観光バス送迎無料サービス
- ⑦ 近隣観光・名所ご案内付き



※ 当日出発は10:00、翌日到着は15:30です。
※ 土曜日・休前日は1,000円増しです。(税別)

※ 積雪時には中止の場合もあります。

★国営ひたち海浜公園まで車で5分。
★那珂湊おさかな市場まで車で8分。

潮騒の宿

丸徳旅館

〒311-1202

茨城県ひたちなか市磯崎町4318

TEL 029-265-7006 FAX 029-265-7719

お知らせコーナー

◆2019年度の主な行事

- 7/10(水) 広報部会 (健康の森)
- 7/24(水) 栃木いきいきクラブ大学校入学式 (健康の森)
- 7/30(火) 第3回正副会長会議 (健康の森)
- 8/27(火) 第23回県老連サークル活動発表大会 (宇都宮市文化会館)
- 8/27(火)~29日(木) 第34回県老連作品展(搬入・搬出) (宇都宮市文化会館)
- 8/29(木) 第25回栃木県民福祉のつどい (宇都宮市文化会館)
- 9/10(火) 第33回栃木県老人クラブ大会 (宇都宮市文化会館)
- 9/15(日)~21(土) 老人の日 (老人週間)
- 9/20(金) 社会奉仕の日 (全国一斉)
- 10/9(水) 県老連スポーツ大会 (井頭公園 軟式野球場)
- 11/5(火) 県老連女性リーダー研修会 (健康の森)
- 12/4(水) 栃木いきいきクラブ大学校卒業式 (健康の森)
- 12/16(月) 県老連大第16回OB会合同研修会 (健康の森)
- 12/18(水) 調査研修部会 (健康の森)
- 2/17(月) 市町老連リーダー研修会 (健康の森)
- 3/3(火) 第4回正副会長会議 (健康の森)
- 3/5(木) 市町老連事務局長会議 (健康の森)
- 3/10(火) 第3回理事会 (健康の森)

◆販売品紹介

○昨年8月1日から輪投げ用具の料金と販売方法が変更になりました

現在、県老連では在庫を置かず、県老連で注文を受けた上で、業者より直送させていただき、請求書と振込用紙については、県老連からお送りしています。

輪投げ用具料金(送料・税込)

- ・ケース付 14,300円 ケースなし 12,000円
- ・輪 (1組9個) 5,300円 ・棒 (1組9本) 4,500円
- ・ケースのみ 4,800円
- 会員章 1個 1,000円
- シニア世代のみんなの歌集
A5判 122ページ 定価540円 (税込・送料別)
※県老連で注文を受け東京の業者から送付されます。

◆老人クラブ傷害保険のご案内

いつでも、何歳からでも加入できる老人クラブ会員独自の傷害保険です。年額500円から加入できます。もしもの場合に備え、安心して活動を楽しみましょう。

お問い合わせ・お申し込みは、市町老連又は県老連事務局まで。

◆老人クラブ賠償責任保険のご案内

会員が活動中に、「誰かにケガをさせた」、「誰かのモノを壊した」などの事故への損害賠償保険です。一人年額100円の掛け金で、支払限度額1億円です。ただし、単位クラブの会員全員の一括加入が必要です。

お問い合わせ・お申し込みは、市町老連又は県老連事務局まで。

◆全老連監修「泣いて、笑って、昭和の子育て」のご案内

- ・定価 1,080円 (税込・本体1,000円)
- ・荷造り・送料 1冊 200円、2冊以上 実費

○申込み・問い合わせ

公益財団法人 全国老人クラブ連合会
〒100-8917 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
電話：03-3581-5658 FAX：03-3597-9447

◆全老連発行教材のご案内

- 高齢者向け体力測定ハンドブック
1冊 520円 (送料込) / 2冊以上 420円×冊数 (送料別)
 - 高齢者向け体力測定記録用手帳
1冊 240円 (送料込) / 2冊以上 160円×冊数 (送料別)
 - 健康ウォーキングハンドブック
1冊 520円 (送料込) / 2冊以上 420円×冊数 (送料別)
 - 健康ウォーキング手帳
1冊 240円 (送料込) / 2冊以上 160円×冊数 (送料別)
 - いきいきクラブ体操関連教材
・DVD (映像)
1枚 2,280円 (送料込) / 2枚以上 1,860円×枚数 (送料別)
・CD (音楽)
1枚 1,050円 (送料込) / 2枚以上 830円×枚数 (送料別)
- ※ご注文は、県老連事務局あてに電話・FAX又はメールでお申し込みください。

電話：028-621-4787 / FAX：028-621-4767
メール：roujin33@maple.ocn.ne.jp

★市町老連の役員・事務局の皆さんと連携して令和元年度の事業実施に当たりたいと思いますので、よろしくお願いたします。(白根沢)

★今後の県老連の取り組みの方向として、改めて地域社会における「老人クラブの意義と有効性」について、私達老人クラブ自身が再確認し、このことを地域社会に強く訴えつつ、仲間を増やしていくことが必要だと考えています。

★将来の地域社会を高齢者が孤立するような寂しい「老化社会」でなく、皆で心から長寿を寿げる明るい「長寿社会」としてしていくには、老人クラブの存在は欠かすことができないものです。したがって、今後も「会員増強運動」の旗を降ろすわけにはいきません。

★さて、県老連が皆さんと共に展開してきた「一万人会員増強運動」も、本年3月末をもって、5年間の運動期間を終了しました。各市町老連、単位クラブの皆さんの取り組みにより、個々のクラブでは成果が見られたものの、全体としての会員減少に歯止めがからなかったというのが、現状であります。

★令和元年を迎えたこの5月、栃木県老連の新しい役員が皆さんが新時代のかじ取り役として就任され、会長に東原勸氏が再任されたところ。東原会長には、高齢化の進む地域社会において、老人クラブが如何に「支え手」としての存在感を示していけるか、前期に引き続き強いリーダーシップを発揮していただきたいと思っております。

編集後記

★令和元年を迎えたこの5月、

編集
発行

一般財団法人
栃木県老人クラブ連合会
東原 勸

宇都宮市駒生町三三七一一「とちぎ健康の森」内
電話〇二八(六二二)四七七七
FAX〇二八(六二二)四七七七

● 高齢者活躍人材確保育成事業（栃木労働局委託） **参加無料**

60歳からの「いきいきライフセミナー」

シルバー人材センターで魅力的な生活を送りましょう！

日時 **令和元年10月26日(土) 13:00～16:00**

会場 **宇都宮市 (とちぎ健康の森講堂)** **先着300名
7月7日から申込み受付開始**

申込・お問合せ **㈱栃木放送 TEL: 028-622-1112**

第1部 「シルバー人材センターとは？」

第2部 「健康でポジティブな人生の歩き方」
～シルバー人材センターで就業～

第2部講師 **金原亭 馬生 師匠**



主催 **公益財団法人栃木県シルバー人材センター連合会**
〒320-8503 宇都宮市駒生町 3337-1 とちぎ健康の森 2階 TEL: 028-627-1179

